

# 一般質問通告書

令和元年第2回議会定例会（令和元年6月）

---

## 質問者（9名）

---

- ① 今井吉男
  - ② 中野賢一
  - ③ 西文男
  - ④ 奥山直武
  - ⑤ 福井源乃介
  - ⑥ 外山利章
  - ⑦ 根釜昭一郎
  - ⑧ 名間武忠
  - ⑨ 新山直樹
- 



知名町議会

通告順	議席9番	今井吉男	令和元年 6月 日
1			時 分～ 時 分
<b>1. 本町の教育行政について</b>			
<p>① 4月18日実施の全国学力テスト結果と児童生徒の学力向上対策、特に本町は複式学級が増加しており複式学級の学力向上対策を強化すべきだと考えますが。</p> <p>② 昨年12月22日に開設した「知名放課後児童クラブ」を利用している児童の学力は向上しているのでは。</p> <p>③ 国は全国の公立学校の各学級への空調設備設置を推進しているが、暑い日が続いている中、本町での設置状況と設置工事においては、一括発注はせずに町内業者育成の観点から学校毎の発注をすべきでは。</p> <p>④ 7月完成予定の学校給食センター工事の進捗状況と新築移転に伴う、不要となる備品等の競売はできないか。</p> <p>⑤ 文部科学省は、さる2月19日にスマートフォン(スマホ)や携帯電話の小・中学校への持ち込みを認める方向で検討する考えですが、本町の児童生徒のスマホや携帯電話の保有率と、校内の持ち込みの是非について。</p> <p>⑥ 児童生徒の登下校時等における交通安全対策について。</p> <p>⑦ 来年4月から小学校で英語の授業が始まりますが、本町では、来年度に向けて、指導教員やALT(外国語指導助手)の確保をどのように考えているのか。</p> <p>⑧ 教育長をはじめ校長は、「学校と地域の連携」を言われているが、学校と地域の連携について。</p>			

## 2. 子育て支援策について

3月議会定例会において、「知名町子育て支援金条例」を新設、今年度から、出生時に出産祝い金、小・中学校入学時と沖永良部高校入学時に入学準備金として、それぞれ5万円分の商品券を支給、子育て中の家庭から大変喜ばれています。

- ① 今年度の新生児は何人を想定しているのか。
- ② 小・中学校入学時及び、沖永良部高校入学時に支給した人数は何人か。
- ③ 4月1日現在、町の総人口が5,915人と、ついに6,000人を切ってしまいました。人口減少と少子化対策の一環として合計特殊出生率を引き上げるには、第2子以降の出産祝い金を増額することが効果的だと考えるが、第2子以降の出産祝い金を増額できないか。

メモ

通告順	議席8番	中野 賢一	令和元年6月 日
2			時 分～ 時 分

## 1. 児童生徒の減少について

奄美群島の小学校・中学校は、165校の内27校が廃校となった。人口流出による少子高齢化が主な原因で、自治体によっては里親留学や定住促進に取り組み、児童生徒を増やそうと努力を続けているが、児童生徒数の最多は1964(昭和39)年に4万8,163人、1989(平成元)年の2万1,646人から2018年は、9,444人に減少。小学校が104校(1万4,438人)から88校(6,451人)に中学校が61校(7,208人)から50校(2,993人)に減少。そのことを踏まえて伺います。

- ① 知名町内の児童生徒は平成の30年間で、どれだけ(小学校・中学校)減少(各学校ごとに)しているか。
- ② 減少理由としては、人口流出による少子高齢化だと思いますが、対策方法として、どのように考えているか。
- ③ 上城小学校は、近年入学児童生徒が1人もいない年もありますが、その対策方法として、どのように考えているか。

## 2. 路線バス時間帯変更について

平成31年4月から路線バスの時間が変更になり、町民の皆さんはとまどっています。特に西方面のバス利用者から元の時間に戻してと言われます。時間帯の変更の主な理由は。

### 3. 大山の展望台及び展望台付近整備について

知名町の観光スポットランキングTOP10の中の一つである大山展望所、展望台に落下防止の高いフェンスがあり開放感ある展望台ではないのが残念です。展望台自体、かなりの老朽化。沖永良部島の最高峰、水平線上に与論島、沖縄本島が眺められる。ハイビスカスやブーゲンビリアの花が一年中咲き乱れる中に展望台が立っております。とホームページに書かれております。その事を踏まえて伺います。

- ① 展望台の落下防止フェンスが腐食して危険ですが補修できないのか。また展望台自体かなりの老朽化とホームページには書かれておりますが、目視したところコンクリート等の爆裂もないように思われますが、今の段階での早めの対処はできないのか。
- ② 展望台付近の道路整備についての計画は。
- ③ 毎年4月29日には植樹されているが、植樹後の維持管理はされているのか。

### 4. 障がい者雇用について

障がい者雇用促進法の概要として、障がい者の雇用義務等に基づく雇用の促進等のための措置、職業リハビリテーションの措置を通じて、障がい者の職業の安定を図ること。障がい者雇用の促進等に関する法律の一部(1, 障がい者の権利に関する条約の批准に向けた対応、2, 法廷雇用率の算定基礎の見直し、3, 障がい者の範囲の明確化その他の所要の措置を講ずる)が改正された。そのことを踏まえて伺います。

- ① 知名町内(民間企業)では障がい者の雇用はされているか。雇用されているとしたら何人か。今後、町としてどのように推進していくか。
- ② 知名町役場職員として障がい者も雇用されていますか。雇用されているとしたら、何人か。今後の採用予定はありますか。採用試験はどのように行っているか。障がいの種別に分けているか。

通告順	議席5番	西 文 男	令和元年6月	日
3			時 分～	時 分
<b>1. 農業政策について</b>				
<p>① 本町の農作物等の生産をしている総耕地面積は何 ha か。また、農業関係に従事している農家戸数は何戸位か。そして総生産売上高はいくらか。</p> <p>② 平成30年度の農作物等の販売価格は例年比どうだったか。また、基幹産業のサトウキビの生産量は何万トンだったか。</p> <p>③ 近年、沖永良部には以前なかった雑草や害虫等が多く見られるが、その発生源はどのように考えられるか。</p> <p>④ 現在農作物等に使用されている化学肥料は何品目で、その金額はどれくらいか。</p> <p>⑤ 町内の農作物の自給率はどれくらいか。</p> <p>⑥ 町内のほ場の土の地力については、以前と比べてどうなっているか。</p>				
<b>2. 上水道の計画について</b>				
<p>① 上水道の計画はどうなっているか。</p> <p>② 上水道の施工はどのように計画し、場所、規模そして総工事費等はいくら位を考えているか。</p>				
<b>3. 道路行政について</b>				
<p>① 知名東循環線(通称ハチマキ線)の事業計画はどうなっているか。</p> <p>② 現在の県道、町道、農道等の維持管理はどうなっているか。</p>				

メ モ

通告順	議席11番	奥 山 直 武	令和元年6月	日
4			時 分～	時 分
<b>1. ふるさと納税について</b>				
<p>① ふるさと納税の新制度が今月6月1日にスタートし、返礼品についても「地場産品に限定し、調達費は寄付額の3割以下」と定められているが、町としてはどのような対応をするのか。</p> <p>② 町として返礼品の種類は何品目か。また、協力業者は何社か。</p> <p>③ 返礼品収益の3%～5%を商品開発やパッケージ改良に取り組む業者を支援する補助金を創設できないか。</p>				
<b>2. 農泊等について</b>				
<p>① 地域資源を生かして農山漁村の魅力を味わってもらおう滞在型旅行「農泊」が全国各地で展開されているが、我が町としても観光協会とタイアップして実施できないか。</p> <p>② 農家民宿を募集し、協力体制を整え都市部の小・中学校の生徒を教育旅行として受け入れられないか。</p>				
<b>3. 学校施設等について</b>				
<p>熱中症対策・ヒートアイランド対策等に対し各小・中学校にミストシャワーの設置はできないか。</p>				
<b>4. 道路関連について</b>				
<p>知名東循環線(通称ハチマキ線)の平川～大山線から芦清良～大山線の間、雨降りの後3ヶ所に人が通行できない程の水溜まりができて、何日間も溜まったままになっているが改修予定はあるのか。</p>				



× ㄗ

通告順	議席10番	福井 源乃介	令和元年6月 日
5			時 分～ 時 分
<b>1. 結婚祝い金制度の創設について</b>			
<p>本町では、出産祝い金(第1子から1子につき5万円)、入学祝い金(町内小中学校・沖永良部高校入学対象世帯に5万円)を、知名町商工会商品券で支給している。これによって保護者の経済的負担軽減、商工業の振興発展が図られている。しかしながら、結婚があって出産や入学がある。最初の門出である、結婚についても祝い金制度を創設すべきではありませんか。</p>			
<b>2. 議員と語る会での要望について</b>			
<p>① 危険空き家対策の取り組みについて、本町でも適正管理されていない危険空き家が増加し、町民から根本的な対策強化を望む声があります。台風時の飛来物による二次被害、倒壊事故や犯罪誘発の危険性など、周辺住民の生活環境への悪影響などが課題となっています。実態調査はすでに終わっていると思うが、手続きを踏んで行政代執行してでも地域住民の不安解消に努めるべきではありませんか。</p> <p>② 上城小学校は、来年度から2学級になるおそれがあり解消に向けて努力をしている。教育委員会としては、どのように取り組みますか。また、解消できなかった時、教員資格者を雇用する考えがありますか。</p> <p>③ 敬老の日の浴場の無料開放について、敬老の日、あるいは前後3日間70歳以上の高齢者に浴場の無料開放、または割引ができませんか。敬老の日の良いプレゼントになると考えています。</p>			
<b>3. 第2次地域おこし協力隊員任命について</b>			
<p>現在、2名の地域おこし協力隊員(1名産休中)が活発に活動しています。しかしながら、任期が今年度末になっており新たな隊員の募集が必要ではないか。できれば庁舎内で地方創生や情報発信・ホームページ管理・本町のPR活動等ができればと考えるが、第2次隊員募集を積極的にすすめるべきではありませんか。</p>			

#### 4. 町民総兼業農家構想の推進について

町民総兼業農家構想は、地産地消・自給自足・特産品の開発等を積極的に推進する為の私の政策提案であります。これまで自家菜園の普及拡大や非農家への農地貸し出し、少量多品種栽培(一人10から15品目)の推進等を提案してきました。これが成功すれば、現庁舎跡地「島の駅 えらぶ」(仮称)が、可能となり農林水産物の直売所、カフェやレストランなど、賑わいの一大拠点となります。島の自給率を上げて島で金を循環させる取り組み、将来を見据えた町民総兼業農家構想に取り組むべきではありませんか。

メモ

通告順	議席2番	外山 利章	令和元年6月 日
6			時 分～ 時 分
<b>1. 農業経営の安定化への取り組みについて</b>			
<p>① 園芸、花きは二期連続で厳しい販売状況が続いており、他品目への転換や生産意欲の減退が心配されている。生産振興を図る上でも販売状況の分析と今後の対策が必要と考えられるが、どのように捉えているか。</p> <p>② 収入保険は経営努力では避けられない自然災害や市場価格の変動による売り上げの減少を補填する保険制度で、農家の経営安定に向け、加入促進に向けた取り組みを行うべきだと考えるが関係機関との連携は行われているか。</p>			
<b>2. 花き振興について</b>			
<p>① 生産者の高齢化や施設の老朽化により、花き生産者の減少に歯止めがかからない状況が続いている。生産者ならびに生産量、品質確保に向けた取り組みが必要と考えるが町としての方針は。</p> <p>② 花きは市場ニーズを捉えた品種の生産が特に必要だが、新品種導入は栽培方法や肥培管理が確立されていないため経営リスクが発生する。初期生産費の軽減と新品目導入の促進を目的とした種苗費ならびに資材購入に係る助成事業を創出できないか。</p> <p>③ 「えらぶ花の島リザレクション事業」では、花のプロモーション活動や実需者との情報流の構築、観光産業との連携など花き産業の復興に向け様々な取り組みが行われている。需要の拡大や販路開拓にむけ、この事業の果たしている役割は大きいですが、今年度末で事業が終了する。今後両町、出荷団体、関係機関が連携し、同様の取り組みを継続させていくべきと考えるが町の考えは。</p>			

### 3. 新規就農対策について

- ① 就農支援に向けた本町の対策は(国、県事業は除く)。
- ② 新規就農希望者のスムーズな就農を支援するためにも、遊休農地や施設、機械のマッチング事業を進める必要があると考えるが、その対策は取られているか、また体制は整っているか。
- ③ 就農を促進する為には、農業環境だけではなく住宅環境、育成環境など様々な分野の複合的な支援策が必要となる。今後の就農支援対策にむけた方針と対策は。

メモ

通告順	議席 3 番	根釜 昭一郎	令和元年6月 日
7			時 分～ 時 分

## 1. 担い手不足の問題について

近年の人口減少に伴う生産年齢人口の減少問題は、本町においても顕著であると認識しているが、関連していくつか質問いたします。

- ① 本町の実産年齢人口は、現在何人か。
- ② 各業種の人数は把握しているのか。また、本町の経済維持に必要な絶対人数との差異を把握しているのか。
- ③ 各業種ともマンパワー不足で苦慮していると感じられるが、町として取り組んでいる援助策は何か。また、各求人に対しての相談窓口は現在あるのか。併せて対応は可能なのか。

## 2. 町政全般について

本年度の施政方針でもありました。また、今後示される総合計画でも大型事業が計画されていくと思いますが、現在、町の自主財源が10億円あまりです。今後の見通しについていくつか質問します。

- ① 今後の10年間、自主財源10億円を維持できるのか。どのような対策を講じていくのか。
- ② 「町長と語る会」や「町づくり町民会議」等で新規事業や町の進む方向性については、見える化が計られているが、延期や中止事業についての説明が不足していると感じるがどう考えているか。
- ③ 大型インフラ整備を計画しているが、その優先順位、計画年度についてどう考えているか。

### 3. NPO 法人設立の推進について

近年、少子高齢化の進行により、マンパワー不足が顕著である。本町においても、町の活性化や新規事業への取り組みや、各種行事等の継続が困難になりつつあります。現在ある各種団体、各種ボランティア活動だけでは、難しい面が増えていると感じられます。そこで、その対策として、NPO 法人の設立を推進していくのも一つの策であると考えます。関連して、いくつか質問いたします。

- ① 本町には、現在いくつのNPO 法人が立ち上げられているか。
- ② これまでに、NPO 法人について町民への周知はどのように行ってきたのか。
- ③ 補助事業導入にあたり、NPO 法人とのコラボレーション事業が行えれば、かなりスピーディー且つ有意義な展開が見込めると考えるがどうか。

メモ

通告順	議席12番	名間 武忠	令和元年6月 日
8			時 分～ 時 分
<b>1. 町営住宅の整備について</b>			
<p>① 公営住宅の建設は、現在、知名C団地を実施されているが、田水団地の10棟50戸は、築後40年を経過しており、老朽化が著しい。早期の整備が望まれるが今後の整備計画、現在の入居募集や入居状況についてお尋ねします。</p> <p>② 令和2年度を初年度とする第6次知名町総合振興計画の町営住宅整備について、新規、建替、種別及び地域分散の有無等の基本方針に関してお尋ねします。</p>			
<b>2. 教員住宅の整備について</b>			
<p>教職員の異動期には毎年のように住居確保に苦勞されているようです。沖永良部を希望する教職員は多いと聞かされており、教職員を受け入れる住環境作りは重要だと考えられる。一方、教職員は、校区内居住により、児童生徒とのふれあいや地域との交流が可能となり、地域教育にも期待されている。</p> <p>現在、教員住宅は第5次知名町総合振興計画において、平成31年度に計画されているが、今後の整備計画についてお尋ねします。また、教職員の居住状況について校区内、町内、町外の状況についてもお尋ねします。</p>			
<b>3. 図書館の運営について</b>			
<p>① 図書館の休館は、祝日を休館日と規則で定められているが、祝日の続くゴールデンウィーク等、連続の休館を適宜に開館し、利用者への便宜を図れないか。特に児童生徒にとって休校中における図書館の開館は必要と考えられるが。</p> <p>② 島内書店の閉店から数年が過ぎ、利用者には不便を来している状況となっている。書店の経営は、島内の人口・利用状況から厳しく、特に書店の単独経営にはなお厳しさがあるようです。本町が掲げる「教育と文化の町」として、書店の存在は必要と考えられる。このことから、町立図書館を指定管理者制度、または民間委託によって図書館と書店の併設を図れないかお尋ねします。</p>			



#### 4. フローラル館サウナの利用改善について

フローラル館大浴場のサウナは、利用者が心身のリフレッシュを図り、利用者同士の語らいの場としても使われるなど、健康管理、交流の場として活用されている。また営業開始を午後5時を3時に早めたことは利用者に好評となっている。

今後、新たな利用者の確保や利用促進を図るために高齢者や記念日・節目等に無料や割引などのサービスを実施できないかお尋ねします。

メモ

通告順	議席1番	新山 直樹	令和元年6月 日
9			時 分～ 時 分
<b>1. 公営住宅について</b>			
<p>本町には、昭和37年に建てられた田皆団地から今現在建設中の知名C団地を含め、多くの住宅が建設されました。昭和50年代後半の公営住宅が多く、築35年ほど経過しており、雨風や台風時の塩害などの影響で劣化が進んでいる所も見受けられます。</p> <p>① 公営住宅の年度別の整備スケジュール(個別改善)では、知名白浜団地1号棟は実施されているが、他の住宅が遅れている原因は。</p> <p>② このスケジュールの個別改善箇所、及び実施年度など見直す必要があると思うが。</p>			
<b>2. 公立学校のエアコン設置について</b>			
<p>昨年、国の方針で熱中症対策として、公立の小中学校にエアコン設置を推進していますが、本町ではいつ頃設置予定なのか。また、今年度内にすべての学校に設置完了するのか。</p>			
<b>3. 野猫問題について</b>			
<p>現在、奄美大島、徳之島では国の特別天然記念物アマミノクロウサギを保護する為に野猫を捕獲し、一時収容する施設整備や、不妊治療などが進められておりますが、本町においても野猫に対する被害(民家の庭先での糞や尿の臭い等)があり、住民の方も困っております。本町においても、施設整備及び不妊治療などの対策が必要では。</p>			

× ㄗ